

Canon

ワイヤレスリモートコントローラー

BR-E1



使用説明書

はじめに

ワイヤレスリモートコントローラー BR-E1は、Bluetooth® low energy technology（以下Bluetooth）対応のワイヤレスリモコンです。

Bluetooth対応のキャノン製デジタルカメラ*とペアリングを行うことで、下記操作をワイヤレス（作動距離：全周約5m）で行うことができます。

* 対応しているカメラについては、キャノンのホームページなどでご確認ください。

BR-E1でできること

- ・ 静止画撮影、動画撮影
- ・ オートフォーカスによるピント合わせ
- ・ ズーム操作（パワーズームアダプター使用時）

はじめに必ずお読みください

事故を未然に防ぐため、はじめに『安全上のご注意』（5ページ）、および『取り扱い上のご注意』（6ページ）をお読みください。また、本書をよく読んで正しくお使いください。

-  ポケットやバッグなどにリモコンを入れておくと、意図せずボタンが押され、カメラが誤作動することがあります。撮影を行わないときは、カメラの電源を切るか、カメラのメニュー画面からBluetooth機能を使わない設定にすることをおすすめします。
- 作動距離は、条件により変化することがあります。詳しくは『無線通信機能での注意事項』（p.7）を参照してください。
- 本製品を使用するために、誤った無線通信の設定を行った結果生じた損害に対して、弊社では補償できませんので、あらかじめご了承ください。また、本製品を使用した結果生じた損害に対しても、弊社では補償できませんので、併せてご了承ください。

本使用説明書の表記について

本文中の絵文字について

(p. **) : 参照ページを示しています。



: 使用する際に不都合が生じる恐れのある注意事項を記載しています。



: 補足説明や補足事項を記載しています。

商標について

- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、キャノン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- Wi-Fi CERTIFIEDロゴおよびWi-Fi Protected SetupマークはWi-Fi Allianceの商標です。
- その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに.....	2
BR-E1 でできること	2
本使用説明書の表記について	3
安全上のご注意	5
取り扱い上のご注意	6
リモコンの持ち方	6
リモコン使用時の注意事項.....	7
各部の名称.....	8
リモコンとカメラを接続する.....	9
登録情報を確認する／登録を解除する	11
登録情報の確認	11
登録の解除.....	11
静止画を撮影する	12
動画を撮影する	13
パワーズームアダプターを操作する	14
電池を交換する	15
主な仕様.....	16
ランプの表示.....	16
無線通信機能について	17
索引	19

安全上のご注意

下記注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから製品を正しく安全にお使いください。
故障、不具合、破損の際は、弊社の修理お問合せ専用窓口または、お買い上げ販売店にご連絡ください。



警告

下記の注意を守らないと、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

- 発火、発熱、液漏れ、破裂、感電の原因となりますので次のことはしないでください。
 - ・ 指定以外の電池、変形または改造した電池、破損した製品の使用。
 - ・ 電池のショート、分解、変形、加熱、はんだ付け、火中、水中投入、強い衝撃を与えること。
 - ・ 電池の＋を逆に入れること。
- 電池を廃却する時は、接点にテープなどを貼り、絶縁してください。他の金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。
- 液漏れ、変色、変形、煙が出る、焦げ臭いなどの異常時は、火傷に十分注意して速やかに電池を抜いてください。そのまま使用すると火災、感電、火傷の原因となります。
- 電池および電池ふたなどは、お子様や幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。電池の液で胃腸が冒される恐れがあります。
- 飛行機内、病院で使用の際は、航空会社、病院の指示に従ってください。本機器が出す電磁波が計器や医療機器などに影響を与える恐れがあります。
- お子様が使用の際は、保護者が正しい使用方法を十分に教えてください。また、使用中にもご注意ください。感電、けがの原因となります。
- 製品を水に濡らさないでください。万一水に落としたり、内部に水または金属等の異物が入った際は、速やかに電池を抜いてください。火災、感電、火傷の原因となることがあります。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤を製品の清掃に使用しないでください。火災や健康障害の原因となることがあります。



注意

下記の注意を守らないと、けがを負う可能性または物的損害の発生が想定されます。

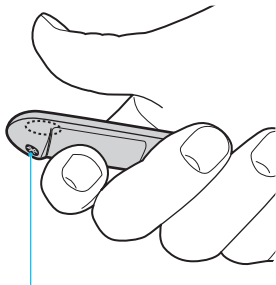
- 製品のストラップホールに指を入れないでください。指が抜けなくなる恐れがあります。

取り扱い上のご注意

- 製品を水につけないでください。また、水滴が付いたときは乾いたきれいな布で、潮風に当たったときは固くしぼったきれいな布でよくふき取ってください。

リモコンの持ち方

- リモコンを操作するときは図のように持ってください。



この部分を指で覆わないでください。
作動距離が短くなることがあります。

リモコン使用時の注意事項

「リモート操作を行った際に時間がかかる」、「リモート操作ができない」などの現象が起きたときは、下記の内容を参考にしてください。

カメラと本製品との距離について

本製品の作動距離は、全周約5mです。本製品とカメラが離れすぎていると、リモート操作ができないことがあります。その場合は、本製品をカメラに近づけてリモート操作を行ってください。

本製品の通信を妨げる遮蔽物について

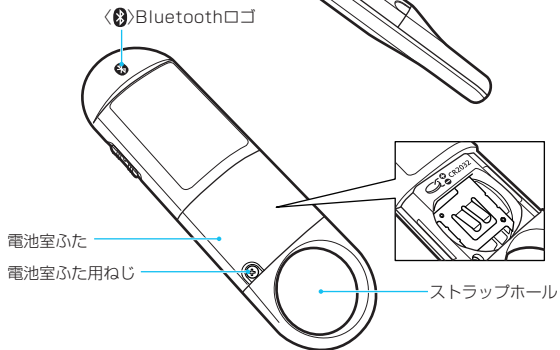
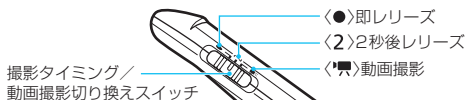
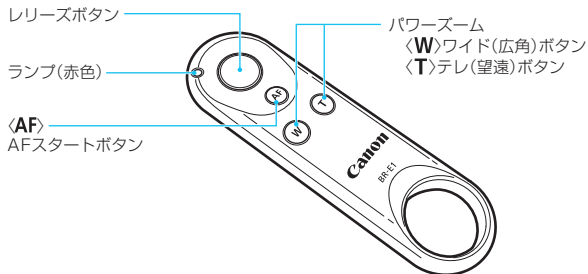
- 本製品とカメラの間に、人や遮蔽物が入ると、本製品の作動距離が短くなることがあります。
- 本製品の $\langle \text{Bluetooth} \rangle$ に指がかかる状態で操作をすると、作動距離が短くなることがあります。

2.4GHz帯の電波干渉について

本製品は、2.4GHz帯の電波を使用してBluetoothの通信を行っています。そのため、同じ周波数帯を使用する電子機器を使うと、本製品でリモート操作を行った際に時間がかかったり、リモート操作ができない場合があります。

- 同じ周波数帯を使用する電子機器には、Wi-Fi機器、スマートフォン、Bluetooth機器、電子レンジ、コードレス電話機などがあります。
- 近くの電子機器と本製品の電波が干渉しているときは、電子機器の使用をやめるか、機器から離れた場所で、本製品を使用してください。
- 近くに電子機器が見当たらない場合でも、周辺の建物や車などで使用されている電子機器と本製品の電波が干渉している場合があります。そのようなときは、しばらく時間が経ってから本製品を操作すると、上記の現象が改善する場合があります。

各部の名称



ストラップは付属していません。

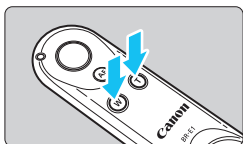
リモコンとカメラを接続する

リモコンとカメラをBluetooth機能で接続します。

リモコンとカメラをBluetooth接続するには、はじめにリモコンとカメラのペアリング（機器の登録）が必要です。

1 カメラをペアリング待機状態にする

- カメラのメニュー画面から、[ペアリング]を選びます。詳しくは、カメラの使用説明書のBR-E1に関するページを参照してください。



2 リモコンをカメラに接続する

- リモコンの〈W〉ボタンと〈T〉ボタンを同時に3秒以上押します。
 - ➡ ランプが点滅し、ペアリングが開始されます。
 - ➡ ペアリングが完了すると、ランプが点灯します。また、リモコンがカメラに登録され、液晶モニターにメッセージが表示されます。
- ペアリングに失敗すると、ランプが速く点滅します。その場合は〈W〉ボタンと〈T〉ボタンを押し直してください。

- 2台以上のカメラと同時にペアリングすることはできません。ペアリング済みのリモコンで他のカメラとペアリングを行うと、それ以前にペアリングしていたカメラのリモート操作ができなくなります。リモコンの登録解除を行ってから、他のカメラとペアリングしてください。
- ペアリングしたいカメラのメニュー画面で、[ペアリング] が選べないときは、カメラが他のリモコンとペアリングしている場合があります。リモコンの登録解除を行ってから、ペアリングしてください。
- 1台のカメラに複数のリモコンをペアリングすることはできません。リモコンとペアリング済みのカメラを、他のリモコンとペアリングするときは、（カメラを操作して）リモコンの登録解除を行ってから、他のリモコンとペアリングしてください。
- カメラとパソコン、GPS レシーバーなどを、インターフェースケーブルで接続しているときは、ペアリングおよびリモート操作はできません。ペアリングおよびリモート操作はケーブルを外して行ってください。

- カメラの電源をオフにしても、ペアリングは解除されません。カメラの電源を入れると、リモート操作ができるようになります。
- カメラをWi-Fi接続すると、リモート操作はできなくなります。Wi-Fi接続を終了すると、リモート操作ができるようになります。

登録情報を確認する／登録を解除する ■

カメラのメニュー画面から、ペアリングしたリモコンの登録情報を確認したり、登録を解除することができます。

登録情報の確認

正しくペアリングが行われると、リモコンの裏面に記載されている12桁の英数字（Bluetoothアドレス）が、カメラの液晶モニターに表示されます。英数字が異なっているときは、リモコンの登録解除を行ってから、ペアリングをやり直してください。操作方法は、カメラの使用説明書のBR-E1に関するページを参照してください。

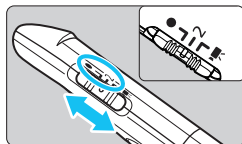
登録の解除

ペアリングが完了（登録）したリモコンを他のカメラで使用するときや、ペアリングをやり直すときは、リモコンの登録解除を行ってください。操作方法は、カメラの使用説明書のBR-E1に関するページを参照してください。

静止画を撮影する

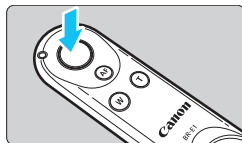
1 カメラをリモコン撮影できるようにする

- カメラを静止画撮影の設定にします。
- カメラのドライブモードを〈1〉（リモコン撮影）に設定します。



2 レリーズ方法を選ぶ

- リモコンの撮影タイミング／動画撮影切り換えスイッチを〈●〉（すぐに撮影）または〈2〉（2秒後撮影）の位置にします。



3 撮影する

- リモコンのレリーズボタンを押すと、カメラが自動ピント合わせ（AF）を行い、ピントが合うと撮影が行われます。
- AFでピントが合うとランプが点灯します。
- AFでピントが合わないときは撮影できません。リモコンのランプが速く点滅します。
- マニュアルフォーカス撮影時は、撮影が行われたときにランプが点灯します。

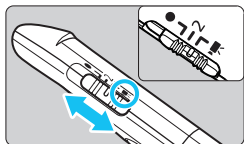
 カメラによってはリモコン撮影の設定方法が異なる場合があります。お使いのカメラの使用説明書を参照してください。

- 
- リモコンの〈AF〉ボタンを押して、ピントを合わせることもできます。
 - カメラの操作ボタンカスタマイズ（ボタンの機能の入れ換え）の設定により、リモコンのレリーズボタン、〈AF〉ボタンの機能を変えることができます。また、その設定によっては、静止画撮影が行われたときにランプが点灯します。

動画を撮影する

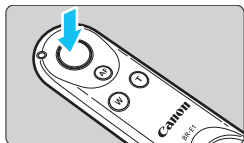
1 カメラをリモコン撮影できるようにする

- カメラを動画撮影の設定にします。
- カメラのメニュー画面の [リモコン撮影] を [する] に設定します。



2 スイッチを〈AF〉にする

- リモコンの撮影タイミング／動画撮影切り換えスイッチを〈AF〉の位置にします。



3 撮影する

- リモコンのリリースボタンを押すと、ランプが点灯し、動画撮影が始まります。
- もう一度押すと、ランプが点滅し、動画撮影が終了します。



- カメラによってはリモコン撮影の設定方法が異なる場合があります。お使いのカメラの使用説明書を参照してください。
- リモコンの操作音が録音されることがあります。



リモコンの〈AF〉ボタンを押して、ピントを合わせることもできます。

パワースームアダプターを操作する

パワースームアダプターはレンズ用のアクセサリ（別売）です。レンズへの取り付け方、操作方法などについては、パワースームアダプターの使用説明書を参照してください。

1 パワースームアダプターを準備する

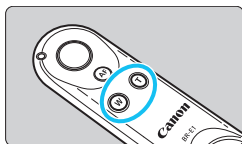
- パワースームアダプターをレンズに取り付けたあと、レンズをカメラに取り付けます。
- パワースームアダプターのズームモードスイッチを〈PZ〉の位置にします。

2 カメラをリモコン撮影できるようにする

- カメラのドライブモードを〈i〉（リモコン撮影）に設定します。

3 パワースームボタンを押す

- 〈W〉ボタンを押すと広角側、〈T〉ボタンを押すと望遠側にズームします。

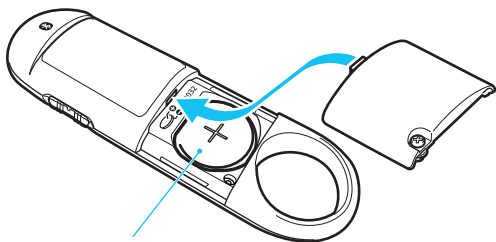
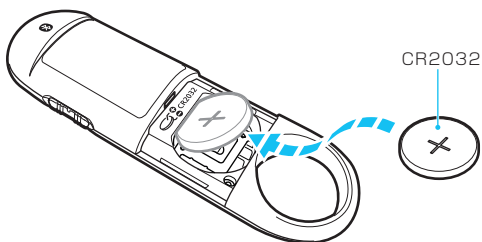


- ❗ ● カメラによってはリモコン撮影の設定方法が異なる場合があります。お使いのカメラの使用説明書を参照してください。
- ファインダー撮影時、パワースームアダプターは使用できません。

- 📖 ● リモコンのパワースームボタンの押し方でズーム速度は変わりません。
- ズーム速度は、パワースームアダプターのスピードレベルスイッチで設定することができます。

電池を交換する

リモコンのボタンを押したときに、ランプが光らなくなったときは、電池を交換してください。ボタン型リチウム電池CR2032を1個使用します。



図のように、電池の+側が上向きになるように入れてください。

主な仕様

形式.....	リモートコントローラー
準拠規格.....	Bluetooth Specification Version 4.1 準拠 (Bluetooth low energy technology)
伝送方式.....	GFSK 変調方式
作動距離.....	全周約 5m * リモコンとカメラの間に障害物、遮蔽物がなく、他の機器との電 波干渉がない場合
電源.....	ボタン型リチウム電池 CR2032
電池寿命.....	約 1 年
大きさ.....	約 27.0 (幅) × 91.5 (高さ) × 12.0 (奥行) mm
質量.....	約 14 g (電池除く)
使用可能温度.....	0℃ ~ +40℃
使用可能湿度.....	85% 以下

- 記載データはすべて当社試験基準によります。
- 製品の仕様、および外観の一部を予告なく変更することがあります。

ランプの表示

ランプ	状態
点灯	ペアリング完了 AF 合焦 バルブ撮影・動画撮影開始
点滅	ペアリング開始 バルブ撮影・動画撮影終了
速い点滅	エラー AF 非合焦

* マニュアルフォーカス撮影時は、静止画撮影が行われたときにランプが点灯します

* カメラの操作ボタンカスタマイズ（ボタンの機能の入れ換え）の設定によっては、静止画撮影が行われたときにランプが点灯します。

無線通信機能について

■無線通信機能が使える国や地域について

無線通信機能の使用は、国や地域ごとの法令等により規制されていることがあるため、違反すると罰せられることがあります。そのため、無線通信機能が使用できる国や地域については、キャノンのWebサイトで確認してください。

なお、それ以外の国や地域で無線通信機能を使用した際のトラブル等については、弊社は一切責任を負いかねます。

■モデルナンバー

BR-E1 : DS586111 (Bluetoothモジュールモデル : WM500)

- ・ 次の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。「本製品を分解、改造すること」、「本製品上の証明ラベルをはがすこと」。
- ・ 医療用の装置や、電子機器の近くで本製品を使用しないでください。医療用の装置や、電子機器の動作に影響を及ぼす恐れがあります。
- ・ 本製品には、電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線設備に添付されています。

■電波干渉に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
 - ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談下さい。
 - ③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センターへお問い合わせ下さい。
- ・ 本製品は、他の電波を発する機器から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。

2.4 XX 2

この表示は、2.4GHz 帯を使用している無線機器であることを意味します。

Complies with
IMDA Standards
DB00671

[illegible]

索引

英数字

2秒後リリース	8
AFスタートボタン	8
Bluetooth	9
	8

あ

安全上のご注意	5
絵文字	3

か

各部の名称	8
切り換えスイッチ	8, 12, 13

さ

作動距離	16
商標	3
静止画撮影	12
接続	9
即リリース	8

た

電池交換	15
動画撮影	13
登録情報の確認	11
登録の解除	11
取り扱い上のご注意	6

は

パワーズーム	14
パワーズームアダプター	14
ペアリング	9

ら

ランプ	16
リリースボタン	12



キヤノン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

製品情報や取り扱い方法に関するご相談窓口

製品に関する情報や、よくあるお問い合わせなどのサポート情報を掲載しています。
インターネットをご利用の方は、お気軽にお立ち寄りください。

EOSホームページ：canon.jp/eos

EOS・サポートナビ：canon.jp/eos-navi

電話でのお問い合わせは、以下へお願いします。

お客様相談センター（全国共通番号）

050-555-90002

受付時間：9：00～18：00

（1月1日～1月3日は休ませていただきます）

- ※ おかけ間違いのないようにご注意ください。
- ※ 上記番号をご利用いただけない方は、043-211-9556 をご利用ください。
- ※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによりつながらない場合があります。
- ※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

修理受付窓口

故障、不具合、破損の際は、弊社の修理お問合せ専用窓口または、お買い上げ販売店にご連絡ください。

本書の記載内容は2017年2月現在のもので、それ以降に発売された製品との組み合わせにつきましては、上記のお客様相談センターにお問い合わせください。なお、最新の使用説明書については、キヤノンのホームページをご覧ください。